

【議 題 2】

令和7年度岩手支部事業計画の実施状況について



◀目 次▶

◆業務グループ	・・・4P
◆レセプトグループ	・・・7P
◆保健グループ	・・・10P
◆企画総務グループ	・・・18P

令和7年度 岩手支部事業計画におけるKPI（重要業績評価指標）一覧

項 目		内 容	KPI (目標値)	KPI (実績)	達成の可 否 ○:達成 ×:未達成	全国順位
基盤的 保険者機能関係	サービス水準の向上	サービススタンダードの達成状況を100%とする	100%	100%	○	-
		サービススタンダードの平均所要日数7日以内を維持する	7日以内	4.73日	○	8位
		現金給付等の申請書類に係る窓口での受付率を対前年度以下とする	4.5%以下	4.5%	○	19位
	レセプト点検の精度向上	協会のレセプト点検の査定率について対前年度以上とする	0.252% 以上	0.293%	○	1位
		協会けんぽの再審査レセプト 1 件当たりの査定額を対前年度以上とする	10,026円 以上	13,985円	○	8位
	債権管理・回収と返納金債権発生防止の強化	返納金債権（診療報酬返還金（不当請求）を除く）の回収率を対前年度以上とする	76.15% 以上	80.32%	○	10位
戦略的 保険者機能関係	特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上	生活習慣病予防健診実施率を65.8%以上とする	65.8%以上	62.6%	×	22位
		事業者健診データ取得率を13.6%以上とする	13.6%以上	12.6%	×	10位
		被扶養者の特定健診実施率を32.0%以上とする	32.0%以上	31.1%	×	17位
	特定保健指導の実施率及び質の向上	被保険者の特定保健指導の実施率を27.2%以上とする	27.2%以上	23.1%	×	26位
		被扶養者の特定保健指導の実施率を10.4%以上とする	10.4%以上	7.3%	×	44位
	重症化予防対策の推進	健診受診月から10か月以内に医療機関を受診した者の割合を対前年度（32.7%）以上とする	32.7%	33.2%	○	36位
	健康経営（コロボヘルス）の推進	健康経営宣言事業所数を2,020事業所以上とする	2,020事業所 以上	2,186事業所	○	-
	医療費資源の適正利用	ジェネリック医薬品使用割合を年度末時点で対前年度以上とする ※医科、DPC、調剤、歯科における使用割合	91.9%以上	92.5%	○	5位
		バイオシミラー使用促進事業を開始し、医療機関や関係者への働きかけを実施する。	-	-	○	-
	広報活動や「顔の見えるネットワーク」を通じた加入者等の理解促進	全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合（被保険者カバー率）を61.0%以上とする	61.0%以上	63.1%	○	-
		健康保険委員の委嘱事業所数を前年度以上とする	3,765事業所	4,281事業所	○	-
		SNS（LINE公式アカウント）を運用し、毎月情報発信を行う	-	-	○	-
組織・運営 体制関係	費用対効果を踏まえたコスト削減等	一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、15%以下とする	15%以下	0%	○	-

I . 基盤的保険者機能関係

(1)～(2)業務グループ°
(3)～(4)レセプトグループ°

【サービススタンダード】

KPI

サービススタンダードの達成状況を100%とする

	令和7年度 目標	令和7年度 実績	〔全国の達成率〕 99.99%	〔計算式〕 傷病手当金・出産手当金・ 出産育児一時金・埋葬料 の10営業日以内の支払い 件数
達成率	100%	100%		
上記申請書の決定件数				

事業計画

- サービススタンダード（10日間）の達成率100%を継続

令和7年度の実施状況

項目	決定件数	平均所要日数（全国順位）	参考）全国平均所要日数
傷病手当金	17,069件	4.73日（7位）	5.53日
出産手当金	1,623件	4.64日（14位）	5.27日
出産育児一時金	743件	4.77日（15位）	5.30日
家族出産育児一時金	234件	4.76日（14位）	5.40日
埋葬料（費）	298件	4.99日（12位）	5.68日
家族埋葬料	133件	4.71日（16位）	5.22日
合計	20,100件	4.73日（8位）	5.50日

【申請に係る郵送化】

KPI

現金給付等の申請書類に係る窓口での受付率を対前年度以下とする。

	令和7年度 目標	令和7年度 実績
窓口受付率	4.5%以下	4.5%

〔計算式〕
窓口による申請書
受付件数

申請書受付総件数

事業計画

全国順位

19位 （全国平均 4.0%）

- ・加入者・事業主の利便性向上及び負担軽減に向けた郵送による申請の促進
- ・電話相談体制の強化による品質向上の推進
- ・お客様満足度調査・お客様の声に基づく課題の改善及び加入者サービスの向上

令和7年度下期の実施状況

項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口による申請数（件）	211	174	178	218	191	243	1,215
受付総件数（件）	5,060	4,032	5,139	4,944	4,903	5,259	29,337
窓口受付率（%）	4.2	4.3	3.5	4.4	3.9	4.6	4.1

お客様満足度向上
に向けた取り組み

- 架電調査結果を受け、項目別満足度が低かった項目の改善策を議論し、支部全体で以下の取り組みを実施
- ①週初め朝礼時の基本フレーズ唱和
 - ②各グループにおいてのミーティング、勉強会、情報共有の強化および管理職による意識付けのための定期的な注意喚起
 - ③改善課題についての項目意識付けのためのセルフチェックシート実施
 - ④優先課題ポイントの掲示および支部独自で作成した電話対応の心得、電話対応チェックシートの活用

KPI設定なし

事業計画

- ・年金機構との情報連携やマイナンバー情報照会等による傷病手当金と障害年金等との併給調整の確実な履行
- ・不正疑い申請に対する保険給付適正化プロジェクト会議における内容精査及び必要に応じた事業所への立入調査・厚生局への情報提供の実施
- ・データ分析ツールを活用した柔道整復施術療養費にかかる多部位かつ頻回、長期かつ頻回申請の多い施術所への警告
- ・あんまマッサージ指圧・はりきゅう施術療養費の過剰受療等の適正化に向けた審査の強化
- ・被扶養者資格の再確認にかかる未送達事業所の所在地調査及び未提出事業所への提出勧奨の徹底

令和7年度下期の実施状況

項目	総件数	調整件数	調整金額
傷病手当金にかかる資格取得日等の疑義申請書	81件	不正疑い案件無し	－
傷病手当金と年金受給の併給調整	244件	176件	15,394,150円
傷病手当金と労災受給の重複調査	6件	4件	927,758円

項目	照会件数	結果
柔道整復施術療養費にかかる多部位・頻回・長期 施術の傾向がある受療者、施術所への文書照会	1,134件	・2部位、10日以上を受療がある患者に対して照会を実施、不正が疑われる案件は確認されなかった。 ・柔整審査委員会の審査委員に受療内容を確認していただき、長期頻回の傾向がある施術所に注意喚起の文書を送付。
あんまマッサージ指圧・はりきゅう施術療養費の 受療にかかる調査	疑義案件無し	・初療日から2年以上かつ直近2年間で施術16日以上の方が5か月以上の割合が50%以上の施術所は無し。

KPI

- ①協会のレセプト点検の査定率（※）について前年度以上とする
- （※）査定率＝協会のレセプト点検により査定（減額）した額÷協会の医療費総額
- ②協会の再審査レセプト1件当たりの査定額を前年度以上とする

	令和7年度 目標	令和7年度 実績	〔①査定率計算式〕	〔②査定額計算式〕
①査定率	0.252%以上	0.293%	協会けんぽ査定点数 請求総点数	再審査査定点数 再審査査定件数
②査定額	10,026円以上	13,985円		

事業計画

- ・レセプト内容点検行動計画に基づくシステムを活用した効率的かつ効果的な点検の推進
- ・社会保険診療報酬支払基金の審査傾向および査定実績等を共有した高点数レセプトの点検強化
- ・内容点検の質的向上を目的とする定期的な研修等の実施

令和7年度の実施状況

全国順位

① 1位

② 8位

①査定率	岩手支部（全国順位）	全国	査定率の差（岩手－全国）
査定率（支払基金＋協会）	0.610%（4位）	0.496%	+0.114%
支払基金の査定率	0.317%（25位）	0.368%	-0.051%
協会の査定率	0.293%（1位）	0.128%	+0.165%
②1件当たり査定額	岩手支部	全国	1件当たり査定額の差（岩手－全国）
1件当たり査定額	13,985円（8位）	10,017円	+3,968円

KPI

返納金債権（診療報酬返還金（不当請求）を除く。）の回収率を前年度以上とする

	令和7年度 目標	令和7年度 実績
債権回収率	76.15%以上	80.32%

〔計算式〕
回収金額
──────────
返納金債権総額

事業計画

・保険者間調整を積極的に活用するとともに、弁護士と連携した効果的な催告及び法的手続きを厳格に実施し、債権回収率の向上を図る

令和7年度の実施状況

全国順位

10位

債権回収率		岩手支部	全国	回収率・返納金割合の差 （岩手－全国）
(KPI)	回収率（金額ベース）	80.32%	63.70%	+16.62%
	調定金額	105,435,448円	約147億7千万円	
	回収金額	84,690,997円	約94億1千万円	

項目	件数	回収金額
保険者間調整の実施	194件	32,574,129円
弁護士名催告の実施	360件	4,012,236円

Ⅱ． 戦略的保険者機能関係

(1)～(3)保健グループ°

(3) (4)～(10)企画総務グループ°

【生活習慣病予防健診】

KPI		
生活習慣病予防健診実施率を65.8%以上とする（40歳以上受診見込者数：114,257人 / 受診対象者数：173,643人）		
	令和7年度 目標	令和7年度 実績
受診率	65.8%以上	62.6%
〔計算式〕 40歳以上の受診者数 （被保険者）		
40歳以上の被保険者数		
事業計画		
・健診機関が乏しい地域の事業所に対する集合バス健診実施日程の広報の実施 ・生活習慣病予防健診未受診者に対する受診勧奨の実施 ・生活習慣病予防健診実施委託機関の拡大 ・業界団体と連携した生活習慣病予防健診及び付加健診にかかる広報の実施		

令和7年度の実施状況

➤ 生活習慣病予防健診の受診状況

全国順位		22位			➤ 参考）令和6年度実績（全国 22位）			
令和7年度	対象者数	受診者数	受診率	受診率の差 （岩手ー全国）	令和6年度	対象者数	受診者数	受診率
岩手支部	174,351人	109,093人	62.6%	2.9%	岩手支部	173,770人	107,020人	61.6%
全国	17,373,723人	10,380,227人	59.7%		全国	17,049,169人	9,951,444人	58.4%

【事業者健診データ取得】

KPI			
事業者健診データ取得率を13.6%以上とする			(40歳以上取得見込者数：23,615人 / 受診対象者数：173,643人)
	令和7年度 目標	令和7年度 実績	〔計算式〕 40歳以上のデータ取得数 (被保険者) 40歳以上の被保険者数
データ取得率	13.6%以上	12.6%	

事業計画	
・労働局との連名通知による受診勧奨の実施 ・外部委託機関を活用した電話勧奨の実施 ・40歳未満の事業者健診結果データ取得勧奨の実施 ・被扶養者に対する健診結果票取得勧奨の実施 ・データ提供契約健診機関の拡大交渉の実施 ・電子カルテ情報共有サービスの活用による事業者健診データの取得促進	

令和7年度の実施状況

➤ 事業者健診結果データの取得状況

全国順位		10位		➤ 参考) 令和6年度実績（全国11位）				
令和7年度	対象者数	取得者数	取得率	取得率の差 (岩手-全国)	令和6年度	対象者数	取得者数	取得率
岩手支部	174,351人	21,919人	12.6%	4.8%	岩手支部	173,770人	19,606人	11.3%
全国	17,373,723人	1,360,462人	7.8%		全国	17,049,169人	1,220,007人	7.2%

【特定健診】

KPI			
被扶養者の特定健診受診率を32.0%以上とする（40歳以上受診見込者数：11,588人 / 受診対象者数：36,211人）			
	令和7年度 目標	令和7年度 実績	〔計算式〕 40歳以上の受診者数 （被扶養者） 40歳以上の被扶養者数
受診率	32.0%以上	31.1%	

事業計画
・市町村における集団健診会場へのダイレクトメールによる誘導の実施 ・拡充オプション健診（歯科検診・眼底検査・骨粗しょう症検診）を含めた集団健診の実施 ・商業施設等を活用した集団健診（まちかど健診）の実施 ・40歳に到達する被扶養者への特定健診制度周知広報の実施

令和7年度の実施状況

➤ 被扶養者の特定健診の受診状況

全国順位	17位			
令和7年度	対象者数	受診者数	受診率	受診率の差 （岩手ー全国）
岩手支部	30,569人	9,516人	31.1%	1.7%
全国	3,581,932人	1,054,208人	29.4%	

➤ 参考）令和6年度実績（全国17位）

令和6年度	対象者数	受診者数	受診率
岩手支部	32,706人	10,342人	31.6%
全国	3,695,634人	1,086,163人	29.4%

(2) 特定保健指導の実施率の向上

KPI

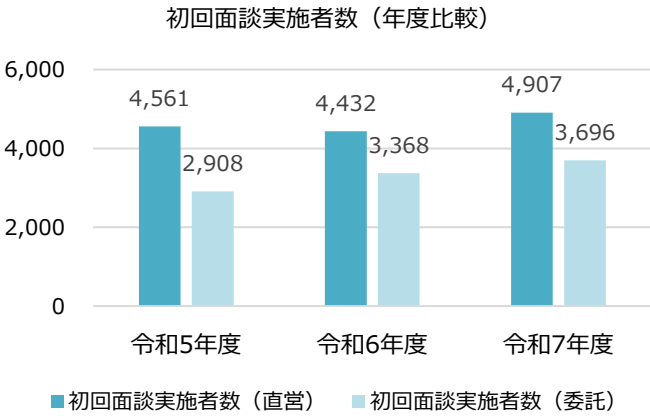
被保険者の特定保健指導の実施率を27.2%以上とする (実施見込者数：9,163人 / 対象者数：33,687人)

	令和7年度 目標	令和7年度 実績
実施率	27.2%以上	23.1%

〔計算式〕
特定保健指導の
評価者数
特定保健指導対象者数

事業計画

- ・契約健診機関との特定保健指導実施者数拡大に向けた定期的な打合せの実施
- ・生活習慣病予防健診実施機関への特定保健指導実施拡大に向けた働きかけの実施
- ・外部委託機関によるタブレットを使用した遠隔面談の推進



令和7年度の実施状況

➤ 被保険者の特定保健指導の実施状況

全国順位	26位			
令和7年度	対象者数 (実数)	実施者数	実施率	実施率の差 (岩手ー全国)
岩手支部	25,620人	5,931人	23.1%	1.4%
全国	2,209,229人	480,473人	21.7%	

➤ 参考）令和6年度実績（全国26位）

令和6年度	対象者数	実施者数	実施率
岩手支部	25,748人	5,506人	21.4%
全国	2,140,330人	433,603人	20.3%

(2) 特定保健指導の実施率の向上

KPI

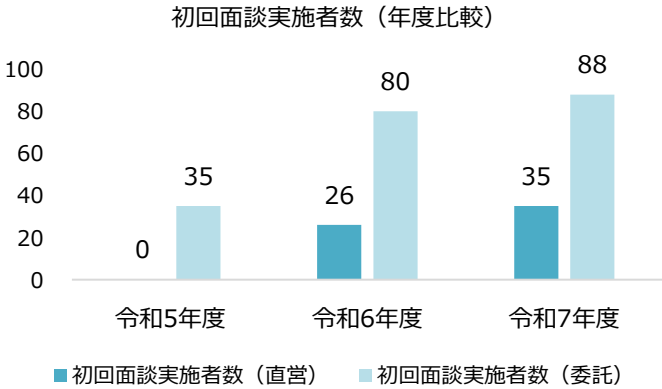
被扶養者の特定保健指導の実施率を10.4%以上とする (実施見込者数：113人 / 対象者数：1,083人)

	令和7年度 目標	令和7年度 実績
実施率	10.4%以上	7.3%

〔計算式〕
特定保健指導の
評価者数
──────────
特定保健指導対象者数

事業計画

- ・支部保健指導者によるタブレットを活用した遠隔面談の実施
- ・協会主催の集団健診時の特定保健指導の実施
- ・支部来所型の特定保健指導の実施
- ・市町村と連携した特定保健指導実施体制の整備



令和7年度の実施状況

被扶養者の特定保健指導の実施状況

全国順位	44位			
令和7年度	対象者数 (実数)	評価者数	実施率	実施率の差 (岩手-全国)
岩手支部	1,125人	82人	7.3%	▲12.6%
全国	84,596人	16,855人	19.9%	

参考 令和6年度実績（全国45位）

令和6年度	対象者数	評価者数	実施率
岩手支部	1,185人	73人	6.2%
全国	88,871人	15,229人	17.1%

【支部主催の集団健診】

- ・ 特定健診未受診者に対して、商業施設等で実施する「まちかど健診（R7年10月～11月実施）」や各地域の公共施設等において「冬期集団健診（R8年1月～R8年2月実施）」を実施することにより、健診受診機会の提供および受診率向上を図った。
- ・ 特定健診のみならず、オプション検査をセットにする事で健診の魅力度向上を図った。
- ・ 当集団健診を実施の際、健診当日の特定保健指導をセットで実施し、特定保健指導の実施率の向上を図った。

<まちかど健診:ダイレクトメール>

<冬期集団健診:ダイレクトメール>

【特定健診】

<まちかど健診>

- ・対象者 : 19,420人
- ・受診者数 : 574人
- ・受診率 : 2.96% (KPI寄与度 4.95%)

<冬期集団健診>

- ・対象者 : 25,328人
- ・受診者数 : 555人
- ・受診率 : 2.19% (KPI寄与度 4.79%)

【特定保健指導】

<まちかど健診>

- ・対象者数 : 42人
- ・実施者数 : 26人
- ・実施率 : 61.9%

<冬期集団健診>

- ・対象者数 : 37人
- ・実施者数 : 31人
- ・実施率 : 83.8%

初回面談実施者のうち、約半数は支部主催集団健診にて実施。

➢R8年度は支部主催の集団健診の拡大を図る。

KPI

血圧、血糖、脂質の未治療者において健診受診月から10か月以内に医療機関を受診した者の割合（※）を対前年度以上とする（※）令和7年度から開始する胸部エックス線検査に基づく受診勧奨における医療機関受診率を除く

	令和7年度 目標	令和7年度 実績
受診した者の割合	31.5%以上	33.2%

〔計算式〕
 10か月以内の
 医療機関受診者数

受診勧奨対象者数

事業計画

- ・外部委託機関を活用した受診勧奨の実施
- ・岩手県、岩手県医師会と連携した受診勧奨の実施
- ・血圧、血糖、脂質異常者に対する事業所と連携した受診勧奨の実施
- ・岩手県の基準に基づく糖尿病性腎症予防プログラムへの対応
- ・慢性腎臓病（CKD）の疑いがある者に対しての受診勧奨の実施

令和7年度の実施状況

▶ 受診勧奨及び受診者数の状況

全国順位

36位 ※令和7年4月～ 令和8年3月健診受診分

令和7年度	該当者数	10か月以内の受診者数	受診率	受診率の差 (岩手-全国)
岩手支部	13,708人	4,546人	33.2%	▲1.0%
全国	1,143,111人	390,768人	34.2%	

▶ 参考) 令和6年度の状況（全国46位）

令和6年度	該当者数	10か月以内の受診者数	受診率
岩手支部	13,041人	4,109人	31.5%
全国	1,114,851人	376,663人	33.8%

【その他保健事業（血圧リスク保有者への情報発信・推定塩分摂取量測定）】

事業計画

- ・ 血圧リスク保有者の自発的取り組みを促す情報発信
- ・ 推定塩分摂取量測定による減塩啓発および調査研究事業の実施

➤ 血圧リスク保有者の自発的取り組みを促す情報発信

「社会保険・社会福祉・介護事業」における血圧リスク保有者2,277人を対象に、血圧を上げる要因となっている肥満、減塩、運動、禁煙等への取組を促す回答書付ダイレクトメールを送付

【ダイレクトメール】



【アンケート】

アンケートご回答のお願い

内附のアンケートにご回答ください。以下のアンケートにご回答をお願いします。

※回答内容確認のため、回答後、血圧測定結果からご連絡を差し上げることがありますので、ご連絡先を明記してお知らせください。※このほかには回答書で管理しています。

① 高血圧のリスクについて理解できましたか?

☐ できた ☐ できなかった

② 自分の生活習慣について気にならなことがありますか?

☐ ある ☐ ない

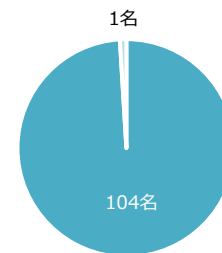
③ 取り組んでみたい改善習慣はありましたか?

☐ 食事(減塩) ☐ 運動 ☐ 禁煙 ☐ その他

➤ アンケートを実施し、105名より回答あり（回答率4.6%）

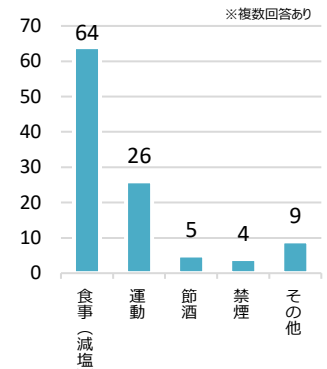
回答者のほぼ全員が「理解できた」と回答。 受診者数上限：2,000人

【高血圧リスクの理解ができましたか？】



■ 理解できた ■ できなかった

【取り組んでみたい改善習慣は？】



➤ 推定塩分摂取量測定事業の実施状況

(※6月より案内を開始し、8月～2月までの間に実施)

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
受診者数	42	27	194	335	20	63	254	935人
申込事業所数(延べ)	4	3	5	7	8	8	8	43事業所

KPI設定なし

事業計画

- ① 本部・支部における医療費・健診データ等の分析結果の活用及び分析能力の向上
 - ・医療費適正化、保健事業の推進及び加入者への広報に向けたデータ分析の実施
 - ・医療費・健診等データを活用した岩手県や県内市町村との共同分析の実施
 - ・協会けんぽ調査研究報告書、調査研究フォーラムへの応募を視野に入れた調査研究の実施
 - ・分析結果に基づく事業の実施及び情報発信
- ② 外部有識者を活用した調査研究成果の活用
 - ・分析の精度を高めるための外部有識者の知見を活用した調査研究の検討
- ③ 好事例の横展開
 - ・地域保険等と協働した事業（地域・職域連携）の推進に向けた関係者への働きかけ実施

令和7年度の実施状況

実施状況

上期

- ・ 岩手県主催の医療等ビッグデータの分析等に関するワーキンググループに参加
- ・ 「特定保健指導の実施時期と2cm・2kg 減達成有無による効果の調査」について協会けんぽ調査研究報告書にて発表

下期

- ・ 北海道・東北ブロック分析会議を定期開催し、担当者の分析能力向上を図る

KPI

健康経営宣言事業所数を2,020事業所以上とする

事業計画

- ・「いわて健康経営宣言」登録事業所数の拡大
- ・健康経営実践支援会議参画団体等（県、経済団体、マスコミ、民間生保会社）と連携した健康経営の取組の推進
- ・「いわて健康経営宣言」登録事業所へ付与するインセンティブの充実
- ・事業所健康度診断(事業所カルテ)や健康づくりに寄与する情報の提供、「職場の健康チェックシート」の活用による宣言登録事業所の健康づくり促進
- ・推定塩分摂取量測定による減塩啓発事業の実施
- ・野菜摂取量測定器を活用した高血圧対策啓発事業の実施
- ・健康経営宣言の宣言項目標準化後の質の向上に向けた事業所への働きかけの強化
- ・産業保健総合支援センター等と連携したメンタルヘルス対策の推進

令和7年度の実施状況

➤ 令和8年3月末時点での宣言状況

加入事業所数※	宣言事業所数	カバー率（事業所）
20,283事業所	2,186事業所	10.78%
被保険者数※	宣言事業所における被保険者数	カバー率（被保険者）
239,500人	102,969人	42.99%

※令和8年3月時点

➤ 令和7年度宣言登録数

内容	実施時期	実施件数	宣言登録数	宣言率
勸奨文書送付後、電話による宣言勸奨（外部委託）	9月～11月	1,779事業所	89事業所	5.8%
その他（自然増、連携先保険会社によるもの）	—	—	94事業所	—

合 計	183事業所
-----	--------

令和8年3月末までの増加数

〈 いわて健康経営宣言シンボルマーク 〉



▶ いわて健康経営宣言登録事業所への健康経営支援事業

項目	内容	実施月
健康づくりに関する情報提供（1回目）	健康づくりに関するリーフレット、健康づくりのチェックシート、特典サービス案内チラシを2,045事業所へ提供	令和7年9月
健康づくりに関する情報提供（2回目）	健康づくりに関するリーフレット、健康づくりのチェックシートフィードバックシート、事業所健康度診断、ロゴマークポスターを2,164事業所へ提供	令和8年3月
健康経営宣言ミニのぼりの提供	27事業所へ提供	随時
ロゴマークの提供	34事業所へ提供	随時

▶ 宣言登録に関する特典サービス付与施設

※令和2年度より付与

- 入浴施設入浴料の割引 … 10施設
- スポーツクラブの入会金・会費等の割引 … 15施設
- 健診機関における無料検査の実施 … 2施設
- 置き薬の割引 … 1施設



〈 事業所健康度診断 〉



〈 ロゴマークポスター 〉



〈 健康経営宣言ミニのぼり 〉

【その他保健事業（血圧リスク保有者への情報発信・推定塩分摂取量測定）】

KPI設定なし

事業計画

- ・ 関係団体との連携によるウォーキング大会、イベントへのブース出展等を通じた健康づくり事業の推進
- ・ 歯科医師会等と連携した歯科健診事業の実施

令和7年度の実施状況

➤ 関係団体との連携状況

- ・ 6月8日（日）に開催された岩手県歯科医師会主催の8020健康フェスタにて、野菜摂取度測定器のブース出展。歯科医師会との連携強化につながった。
- ・ 10月5日（日）に開催された岩手日報社主催の2025いわて健康ウォークにて、岩手支部で開催した川柳コンクールの入賞作品の展示を行った。併せて、血圧測定器のブース出展。岩手日報に掲載されたいわて健康ウォークの記事においても川柳コンクールの入賞作品の展示について取り扱っていただいた。

➤ 歯科健診事業の実施状況

（※4月より受付を開始し、6月～2月までの間に健診を実施）

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
受診者数	121	229	20	1	47	102	46	1	0	567人
事業所数	6	8	4	1	4	3	1	1	0	28事業所※

※同一事業所が別日に受診した場合もカウント

【ジェネリック医薬品の使用促進】

KPI

- ・ジェネリック医薬品使用割合（※）を年度末時点で対前年度末以上とする ※医科、DPC、調剤、歯科における使用割合
- ・バイオシミラー使用促進事業を開始し、医療機関や関係者への働きかけを実施する。

	令和7年度 目標	令和7年度 実績 【※令和7年12月末時点】	〔計算式〕ジェネリック医薬品の 使用数量
使用割合	91.9%以上	92.5%	ジェネリック医薬品のある先発薬数量 ＋ジェネリック医薬品数量

事業計画

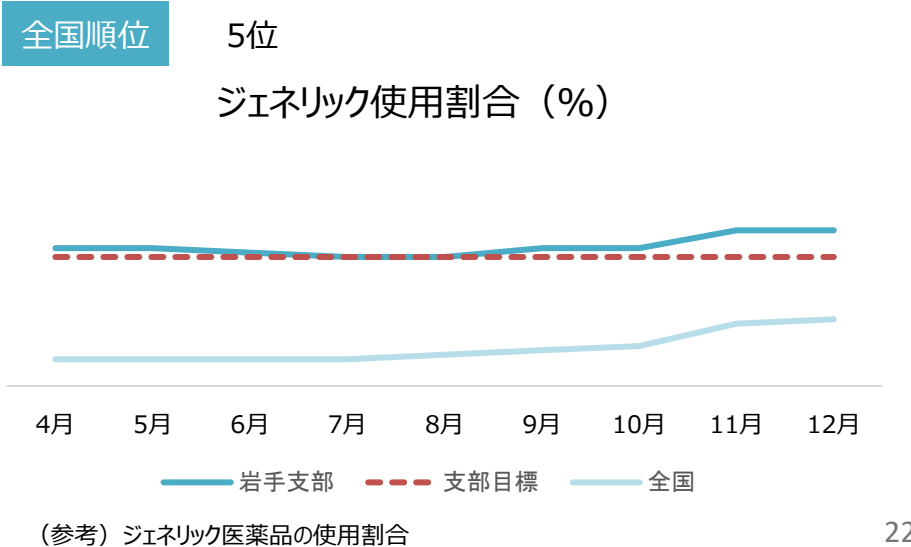
- ・ジェネリック医薬品及びバイオシミラー（バイオ医薬品）の使用促進
- ・電車中吊り広告を活用したジェネリック医薬品使用促進広告の実施
- ・上手な医療のかかり方に係る働きかけとして、かかりつけ医を持つことの意義、時間外受診・はしご受診の問題点について加入者への周知・啓発

令和7年度の実施状況

- ・バイオシミラーについて、健康保険委員専用広報誌にて特集記事を掲載。
- ・ジェネリック医薬品使用促進にかかる広報については、次頁参照。

■訪問実績

岩手県立中央病院、岩手県立釜石病院、
岩手県立大船渡病院、岩手県立中部病院、
盛岡赤十字病院、岩手県庁、岩手県薬剤師会
岩手医科大学附属病院



【ジェネリック医薬品の使用促進（電車中吊り広告・上手な医療のかかり方）】

➤ 医療費適正化に向けた電車中吊り広告及びバス車内広告

【内容】

- ・ 盛岡市のジェネリック医薬品使用割合（医療機関及び薬局所在地ベース）が岩手県内の他市町村と比べると低い。
- ・ 盛岡駅を中心としている東北本線及びいわて銀河鉄道内の電車中吊り広告及び岩手県交通バスの車内広告を活用したジェネリック医薬品使用促進広告を実施。

【電車中吊り広告】（広告期間：R7年9月1日～R8年2月28日）

- ・ JR東北本線（盛岡～一ノ関間）
- ・ GRいわて銀河鉄道（盛岡～八戸間）

【岩手県交通路線バス車内広告】

- ・ 盛岡営業所管内全て（額面ポスター136台・運転席後部70台）
- ※広告期間：R7年9月1日～R8年2月28日



〈 電車中吊り広告及び岩手県交通路線バス車内広告に使用したジェネリック医薬品使用促進広告 〉

【地域の医療提供体制等へのデータを活用した意見発信】

KPIなし

事業計画

- ◆医療計画及び医療費適正化計画に係る意見発信
 - ・岩手県医療審議会、岩手県医療審議会医療計画部会での意見発信
- ◆医療提供体制に係る意見発信
 - ・地域医療構想調整会議や医療審議会における意見発信
 - ・保険者協議会での意見発信、連携した取組みの推進
- ◆医療保険制度の持続可能性の確保等に向けた意見発信
 - ・岩手県健康推進計画推進協議会、岩手県がん対策推進協議会、岩手県循環器病対策推進協議会、岩手県後発医薬品安心使用促進協議会、保険者協議会における情報、意見発信

➤ 開催状況（●は開催）

名称	R7.4	R7.5	R7.6	R7.7	R7.8	R7.9	R7.10	R7.11	R7.12	R8.1	R8.2	R8.3
医療審議会												●
医療審議会医療計画部会						●				●		
岩手県がん対策推進協議会			●									
岩手県循環器病対策推進協議会						●						
岩手県健康増進計画推進協議会												●
岩手県後発医薬品安心使用促進協議会										●		
保険者協議会						●						●
保険者協議会企画調整部会・保健活動部会						●					●	
地域医療構想調整会議	盛岡地域					●				●		
	両磐地域					●				●		●
	久慈										●	

【インセンティブ制度の実施及び検証】

KPI設定なし

事業計画

・ 各種広報媒体を活用したインセンティブ制度及び各インセンティブ指標の結果の周知、結果に基づいた次年度広報等への活用

令和7年度の実施状況

(●実施)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
納入告知書チラシ												●
ハピネス											●	
メールマガジン											●	
新聞・Web広告				●							●	●

※支部ホームページ上にも広報記事掲載（通年）



バナー広告の一例

支部の取り組み結果が健康保険料率に反映いたします！
令和6年度 若手支部は総合15位（インセンティブ制度）

インセンティブ制度とは
支部の取り組み結果が健康保険料率に反映いたします。令和6年度の取り組み結果が、令和7年度の健康保険料率に反映いたします。令和7年度の健康保険料率は、令和6年度の健康保険料率に反映いたします。

上位15支部に表彰するため、5つの評価指標に基づきご褒美を贈ります！

評価指標	順位
① 健康保険料率の低減率	16位
② 健康保険料率の低減率	29位
③ 健康保険料率の低減率	24位
④ 健康保険料率の低減率	24位
⑤ 健康保険料率の低減率	6位

納入告知書同封チラシR8.3月号（一部抜粋）

支部の取り組み結果が健康保険料率に反映いたします！
令和6年度 若手支部は総合15位（インセンティブ制度）

インセンティブ制度とは
支部の取り組み結果が健康保険料率に反映いたします。令和6年度の取り組み結果が、令和7年度の健康保険料率に反映いたします。令和7年度の健康保険料率は、令和6年度の健康保険料率に反映いたします。

上位15支部に表彰するため、5つの評価指標に基づきご褒美を贈ります！

評価指標	順位
① 健康保険料率の低減率	16位
② 健康保険料率の低減率	29位
③ 健康保険料率の低減率	24位
④ 健康保険料率の低減率	24位
⑤ 健康保険料率の低減率	6位

ハピネス令和8年2月号（一部抜粋）

【広報関係】

KPI設定なし

事業計画

- ・広報計画に基づいた本部と連携した統一的・計画的な広報の実施
- ・地域・職域特性を踏まえたきめ細かい広報及び地元メディアへの積極的な情報発信
- ・定期広報の紙面充実及び分かりやすい紙面作成
- ・加入者へ直接情報を届けられることができる媒体（LINE、メールマガジン）の活用（定期配信）および登録者数の拡大
- ・「岩手県民健康応援キャンペーン」による健康経営の推進等に関する広告の掲載
- ・商工会議所等関係団体等を通じた情報発信

令和7年度の実施状況

＞LINEお友だち登録者数

単位（人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計	年度目標
246	260	637	728	748	911	934	955	971	984	1,010	1,026	1,026	1,000

＞メールマガジン登録者数

単位（人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計	年度目標
3,264	3,257	3,254	3,292	3,310	3,342	3,342	3,523	3,626	3,616	3,621	3,629	3,629	－

【健康保険委員関係】

KPI

- ・ 全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合を61.0%以上とする
- ・ 健康保険委員の委嘱事業所数を前年度以上とする
- ・ SNS（LINE公式アカウント）を運用し、毎月情報発信を行う

	令和7年度 目標	令和7年度 実績
被保険者数割合	61.0%以上	63.1%
委嘱事業所数	3,765事業所	4,276事業所

〔計算式〕
健康保険委員を委嘱して
いる事業所の被保険者数

全被保険者数
(任意継続者除く)

事業計画 【重点事項抜粋】

- ・ 未委嘱事業所への文書による登録勧奨の実施
- ・ 社会保険委員会、社会保険協会、日本年金機構等と連携した研修会の開催
- ・ 健康保険委員表彰の実施
- ・ 健康川柳コンクール受賞作品の選定における健康保険委員による事業参画
- ・ 健康保険委員アンケート等の実施による加入者の意見の把握および事業への反映

令和7年度の実施状況

➤ 健康保険委員登録拡大にかかる実施状況

項目	実施月	勧奨数	登録数	登録率	登録事業所の被保険者数
新規適用事業所等への勧奨	8～10月	2,544件	384件	15.1%	4,887人
いわて健康経営宣言と併せた勧奨	9～11月	1,779件	53件	3%	941人

【3月末現在の委嘱状況】

被保険者数	健保委員委嘱事業所における被保険者数	被保険者カバー率
239,500人	151,057人	63.1%

参考) 全国の被保険者カバー率：53.3%

➤ 健康保険委員等向け研修会の実施状況

項目	実施月	回数	参加事業所数(当日視聴者数)	見逃し配信視聴回数
健康保険委員研修会（オンライン）	10月	1回	98事業所	158回

KPI設定なし

事業計画

- ・ マイナンバーカードと健康保険証の一体化への対応
- ・ マイナンバー未登録の加入者に対する効果的なマイナンバー登録勧奨の実施
- ・ マイナ保険証の利用推進及び資格確認書・資格情報のお知らせの円滑な発行
- ・ オンライン資格確認等システムの加入者・事業主への周知、広報の実施
- ・ 電子申請等の導入における加入者・事業主への周知、広報の実施

令和7年度の実施状況

- ・ メールマガジンへの記事の掲載
- ・ 納入告知書同封リーフレットへの記事掲載
- ・ 算定説明会におけるマイナ保険証利用促進
- ・ マイナ保険証利用促進チラシ配布にかかる関係団体への協力依頼
- ・ 県内商工会議所（9か所）、県中小企業団体中央会の会報誌へ記事掲載
- ・ 協会けんぽに登録されているマイナンバーの確認や、加入者による自身の加入者情報の把握等を目的とした「資格情報のお知らせ」の送付



(電子申請利用促進チラシ記事抜粋)



(マイナ保険証利用促進チラシ記事抜粋)

Ⅲ. 組織・運営体制関係

(1)～(5)企画総務グループ°

【人事・評価制度の適正な運用】

KPI設定なし

事業計画

- ・ マネージャー会議等を活用した管理職の育成
- ・ 組織目標、役割定義に基づく適切な目標設定の実施および目標達成に向けた業務管理、業務改善の徹底
- ・ 評価結果のフィードバック等を活用した職員の意識改革

令和7年度の実施状況

- 毎週火曜日に定期開催し、各グループ管理職が事業進捗状況、部下マネジメントの状況について報告、連携
- 上期、中間、下期の目標設定時に評価者と被評価者の面談を実施、コミュニケーションを強化（●実施）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
●			●			●					●

【保険者機能発揮のためのデータ分析・意見発信力向上に向けた人材育成】

KPI設定なし

事業計画

- ・ 現場の創意工夫や発想を活かして業務の効率化、業務の標準化、業務品質の向上を推進
- ・ 本部研修への職員の参加と伝達研修の実施
- ・ CS向上、レセプト点検、保健指導のスキルアップ等の支部の課題解決のための研修実施による人材育成

【保険者機能発揮のためのデータ分析・意見発信力向上に向けた人材育成】

令和7年度の実施状況

➤ 令和7年度研修実施計画に基づき下記のとおり実施（●：実施済み）

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
【階層別研修】 新入職員研修・フォローアップ研修	●					●						
【階層別研修】 一般基礎研修											●	
【階層別研修】 グループ長補佐研修												
【業務別研修】 債権管理担当者研修										●		
【業務別研修】 総務・経理担当者研修						●	●					
【業務別研修】 SPSS・GIS研修								●	●			
【業務別研修】 全国保健師研修			●									
【テーマ別研修】 情報セキュリティ管理者研修					●							
支部独自研修の実施※							●					●

※支部独自研修・・・令和7年10月 ビジネススキル研修、令和8年3月 課題発見・解決力向上研修、レセプト点検研修

【リスク管理・コンプライアンスの徹底】

事業計画	KPI設定なし
- 個人情報保護および情報セキュリティ研修の実施 - 情報セキュリティ確認テストの実施とフィードバック - 支部独自研修および伝達研修によるコンプライアンス、個人情報保護の遵守徹底、ハラスメント発生の防止 - 自主点検の着実な実施（半期に1回） - 内部統制の強化 - コンプライアンス研修の実施 - コンプライアンス委員会の実施（半期に1回以上）	

令和7年度の実施状況

➤ 令和7年度計画に基づき下記のとおり実施（●：実施済み ○：実施予定）

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
個人情報保護委員会・コンプライアンス委員会			●						●			
自主点検			●						●			
情報セキュリティ確認テスト （自己点検・フィードバック）		● （自己点検）	● （フィードバック）		●	●						
ハラスメント防止研修							●					
カスタマーハラスメント研修										●		
個人情報保護研修					●			●				●
コンプライアンス研修											●	
情報セキュリティ研修				●			●		●			
メンタルヘルス研修											●	
リスク管理研修						●			●			
ヘルスリテラシー向上研修			●	●								●

【費用対効果を踏まえたコスト削減等】

KPI		
一般競争入札に占める一者応札案件の割合について、15%以下とする		
	令和7年度 目標	令和7年度 実績
一者応札案件の割合	15%以下	0%

〔計算式〕
一者応札件数

一般競争入札数

事業計画	
- 入札案件の業者への声掛け、公告期間や納期までの期間の十分な確保及び複数者からの見積書の徴取 - 少額随意契約の範囲内においても、可能な限り一般競争入札又は見積競争公告を実施	

令和7年度の実施状況													(件)
項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般競争入札	1	1	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	6
うち一者応札の案件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般競争入札累計	1	2	2	2	2	3	4	4	4	6	6	6	6
一者応札の案件数累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一者応札案件の割合	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%